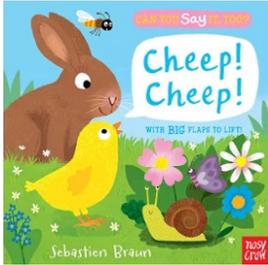


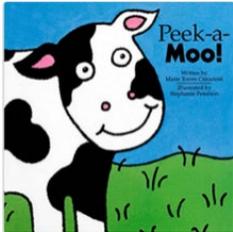
Rhymoeの選ぶ英語絵本12冊 (0-1歳向け) 4-9月

Rhymoeでは主に絵本のことばのリズムの良さ、ことばの繰り返し心地よさ、そしてアートワークの良さに着目して、レッスンで使用しています。絵本はご家庭でお子さんと一緒に繰り返し読んでいただくと、より子ども達の身体に入っていきます。保護者の方は、ことばのリズムをはっきり出すように読んでみてくださいね！



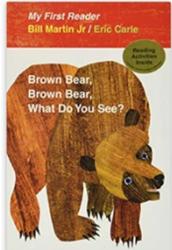
Can You Say It, Too? Cheep! Cheep! (Sebastien Braun)

(4月) ひよこ、うさぎなど春の動物たちが次々に登場します。フリップをめくって動物を見つけましょう。そして一緒に鳴き声を真似してみましよう！



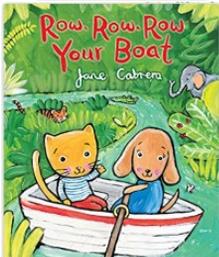
Peek-a-moo (Marie Torres Cimarusti)

(5月) ウシ、アヒル、ふくろうなど、さまざまな動物が「いないいないばあっ！」をしてくれます。一緒に“Peek-a-...”と言いながら、遊んでみましょう！



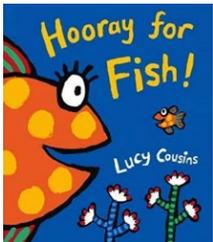
Brown Bear, Brown Bear, What Do you See? (Eric Carle)

(6月) エリックカールの名作絵本の一つ。“Brown bear, brown bear, what do you see?” “I see a red bird looking at me”というフレーズが、次々に現れる動物とともに繰り返し現れます。そのリズムの心地よさと、エリックカールのカラフルなイラストを楽しみましょう。



Row row row your boat (Jane Cabrera)

(7月) みんながよく知っているボートの歌。イヌの男の子とネコの女の子と一緒に、ボートに乗って川を下ろう。するといろいろな動物が出てくるよ。思わず歌を口ずさみながら読んでしまう楽しい絵本です。



Hooray for Fish (Lucy Cousins)

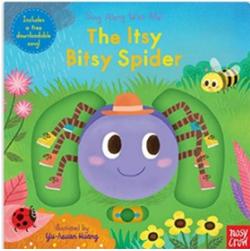
(8月) 小さな魚が、海に住む魚の友達をたくさん紹介してくれます！しましま模様、水玉模様、ゾウみたいな魚、やせっぽちの魚...面白い魚がいっぱいいるね！



Cars Go (Steve Light)

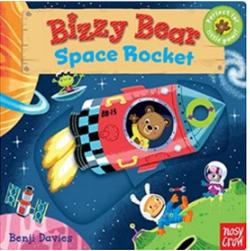
(9月) パトカーはどんな音を出して走る？ 赤いレースカーは？ トラックは？ たくさんの車に関する擬音語が登場します。欧米人って、こんな風に音を聞くんだ！と大人もびっくりする、楽しい本です。“Trains Go”もおすすめ。

Rhymoeの選ぶ英語絵本12冊 (0-1歳向け) 10-3月



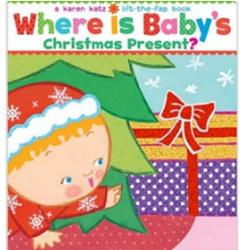
Sing Along With Me! Itsy Bitsy Spider (Yu-hsuan Huang)

(10月) ちいさなクモが、雨どいをあがっていくよ。そしたら雨が降って、流されちゃったよ。おなじみのクモの歌の世界が、かわいしいかけ絵本で楽しめます。



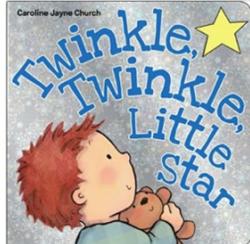
Bizzy Bear Space Rocket (Benji Davis)

(11月) クマが友達といっしょにロケットに乗って月に行くよ！一緒に数えよう。5,4,3,2,1... BLAST OFF!! Bizzy Bearの絵本は他にもいろいろありますよ！



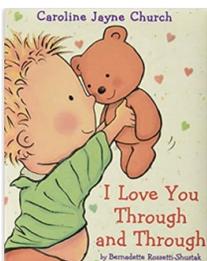
Where is baby's Christmas present? (Karen Katz)

(12月) 赤ちゃんのプレゼントはどこにあるかな？クリスマスツリーの後ろ？くつしたの中？赤ちゃんといっしょにクリスマスプレゼントを探して、仕掛けをめくってみよう！"Where is baby's?"シリーズは他にもいろいろありますよ！



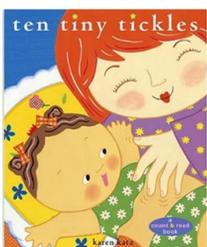
Twinkle twinkle little star(Caroline Jayne Church)

(1月) きらきらぼしを英語で歌ってみましょう。ゆっくり歌いながら、その歌詞の世界を絵本で一緒に楽しみましょう。



I love you Through and Through(Bernadette Rossetti-Shustak, Caroline Jayne Church)

(2月) 頭のとっぺんからつま先まで、目も、鼻も、指も、あなたのことがみんなみんな、大好きだよ！

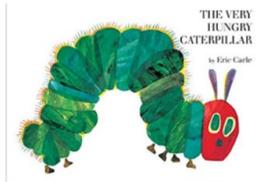


Ten Tiny Tickles(Karen Katz)

(3月) Tickleとは「つんつん、こちょこちょする」という意味。ママが赤ちゃんをくすぐります。1回...2回...いろんなシチュエーションでたくさん赤ちゃんをコチョコチョしましょう！

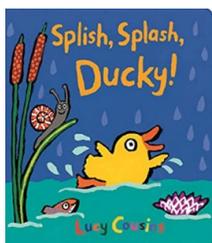
Rhymoeの選ぶ英語絵本12冊 (2-3歳向け) 4-9月

2-3歳ではことばのまねっこができるようになってきたり、手指が器用に動かせるようになってきたりします。そんな好奇心を満たすような、音の響きが心地よいもの、面白い仕掛けがある絵本を選びました。



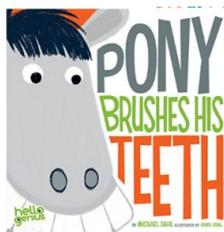
The Very Hungry caterpillar (Eric Carle)

(4月) みんなおなじみの「はらぺこあおむし」は、2019年で発刊50周年を迎えました。英語の文章はシンプルだけど程よいリズムや繰り返しがあり、つつい引き込まれます。短いお話の中に曜日や数字、たくさんの食べ物も登場し、いろんな要素が詰まった、名作中の名作です。



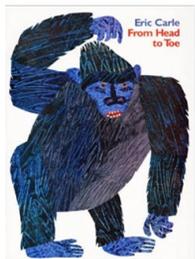
Splish splash ducky! (Lucy Cousins)

(5月) ねずみのメイジーちゃん(Maisy)の作者、Lucy Cousinsによる作品です。雨が降ってきた、遊びに行こう！アヒルの子がさまざまな友達と一緒に遊べます。リズムの良いフレーズと、あたたかみのあるタッチの絵が素敵な絵本です。



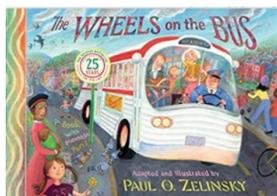
Pony brush his teeth (Hello Genius, Michael Dahl)

(6月) ロバくんがパパといっしょに歯磨きするよ。パパみたいにかっこよく歯磨きしよう！繰り返しによる心地よいリズムを楽しみながら、英語で歯磨きする表現が身につきます。



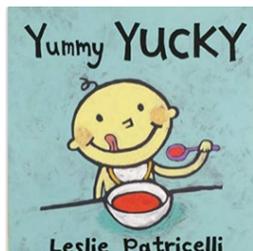
From Head To Toe (Eric Carle)

(7月) たくさんの動物が出てきて、いろんな動きを見せてくれるよ。一緒に体を動かして、まねっこできるかな？日本語版も有名なこの本は、日本語訳と英文とで、どのようにリズムや感じが違うか、比べてみても面白いですね。



Wheels on the bus (Paul O. Zelinsky)

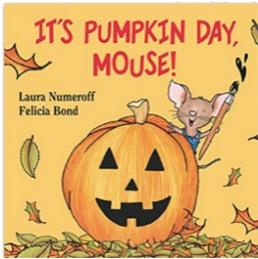
(8月) おなじみのバスの歌を題材にした絵本は多数ありますが、こちらが一番のおすすめ。レトロなイラストと、素晴らしいしかけで楽しめます。イラストのところどころに歌詞が書いてあるので、探してみましよう！



Yummy Yucky (Leslie Patricelli)

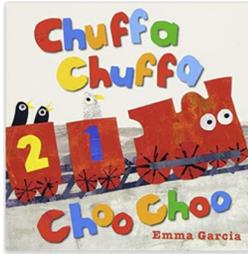
(9月) スープはおいしい。でも泥はまずい。ハンバーガーはおいしい。でも鼻くそはまずい。「おいしい」「まずい」がユーモラスなイラストで交互に出てきます。

Rhymoeの選ぶ英語絵本12冊 (2-3歳向け) 10-3月



It's Pumpkin Day, Mouse! (Laura Numeroff)

(10月) ハロウィンが近づいてきたよ。かぼちゃを用意して、ランタン(Jack-o-rantern)を作ろう。笑った顔、怒った顔、いろんな顔があるね!



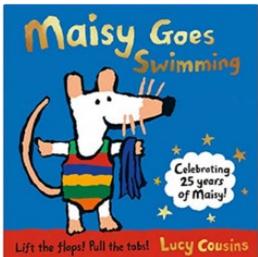
Chuffa Chuffa Choo Choo (Emma Garcia)

(11月) 切り絵タッチのカラフルなイラストと、大きく書かれたChuffa Chuffa Choo Chooの文字。そして生き生きとした言葉。みんな大好きな絵本です。たくさんの鳥もでてくるよ! 鳴き声をまねしたり、一緒に数えたりしてみよう。



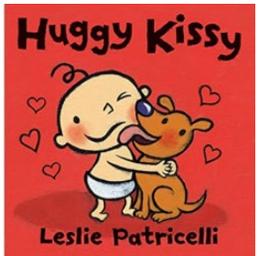
Little Blue truck's Christmas (Alice Schertle)

(12月) ちいさな青いトラックは、動物の友達にクリスマスツリーを届けに行きます。クリスマスツリーを5本乗せて出発。でもトラックの分のクリスマスツリーを残しておくのを忘れないで!



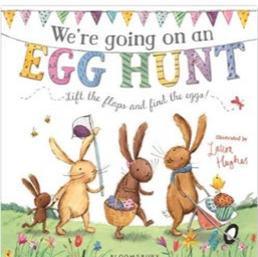
Maisy Goes Swimming (Lucy Cousins)

(1月) 寒い冬の日、ネズミのメイジーちゃんがプールに泳ぎに来ました。ロッカーでメイジーちゃんは服を次々に脱いでいきます。服を脱ぐ仕掛けがとっても面白い!



Huggy Kissy (Leslie Patricelli)

(2月) バレンタインデーには、パパやママ、大好きな人に「だいすきだよ」と伝えましょう。そしてハグやキスをして、その思いを伝えましょう。いろんなハグ、いろんなキスがあるね。

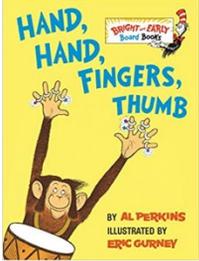


We're Going On An Egg Hunt (Laura Hughes)

(3月) ウサギたちがイースターエッグを探しに出かけます。絵本には仕掛けがいっぱい。仕掛けをめくって(Lift the flaps)卵を探してみよう(Find the eggs)! 道の途中には羊やハチが通せんぼ! さあ、どうやって行こうかな?

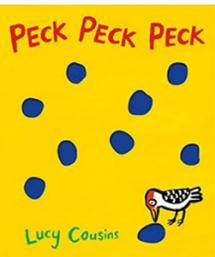
Rhymoeの選ぶ英語絵本12冊 (4-5歳向け) 4-9月

4-5歳ではまとまったフレーズが真似できるようになったり、より長い物語が楽しめるようになります。そのため全体が躍動感のあるリズムで彩られた絵本や、絵本との言葉のやり取りが楽しめる絵本を選びました。



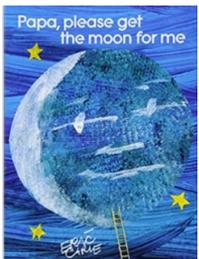
Hand Hand Fingers Thumb (Al Perkins)

(4月) リズムの良い絵本として真っ先に挙げるとしたら、この絵本になります。分量としては幼児さんには少し長いですが、素晴らしい言葉のリズムで、どんな子でも引き込まれてしまいます。チャンツとともに言葉を覚えてみましょう！



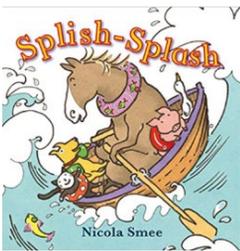
Peck Peck Peck (Lucy Cousins)

(5月) キツツキの子どもが、パパにつつき方を教えてもらったあと、あるおうちに「練習」にいきます。おうちの中にあるものを次々につついていきます。絵本には本当に穴がたくさん開いているよ！キツツキになったつもりでつついてみよう！



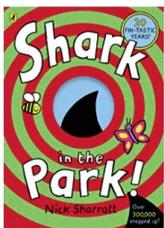
Papa get the moon for me! (Eric Carle)

(6月) 「はらぺこあおむし」で有名なエリック・カールの絵本です。女の子が月を眺めています。そしてお父さんにあの月をとってきてほしいと頼みます。お父さんは長い長いはしごをかついで...静かですが英語のリズムが感じられる、不思議な絵本です。



Splish Splash (Nicola Smee)

(7月) ウマと、ネコ、イヌ、アヒル、ブタは仲良し。今日もボートに乗って遊んでいます。すると波がどんどん大きくなって...ボートがひっくり返っちゃった！英語の生き生きとしたリズムと繰り返しが秀逸な絵本です。



Shark in the park(Nick Sharratt)

(8月) 男の子が公園で望遠鏡で遊んでいました。すると見えたのはサメのひれ！怖いけど、よく見てみよう。繰り返しの表現が多いので、一緒に言いたくなってくるね！



Shh we have a plan (Chris Haughton)

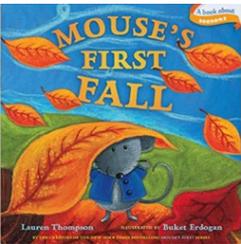
(9月) 仲良し3人組が森で鳥を捕まえようとしてますが、なかなか捕まえることができません。いろいろ作戦を立てるけど...？

Rhymoeの選ぶ英語絵本12冊 (4-5歳向け) 10-3月



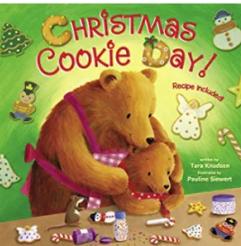
Press Here (Herve Tullet)

(10月) ここを押して、ページをめくってごらん。どうなるかな? 次々に現れる点々を、本に従って親子で押してみましょう。「できたね!」という声掛けのバリエーションが豊かなのも相まって、めくるたびに楽しくなる絵本です。



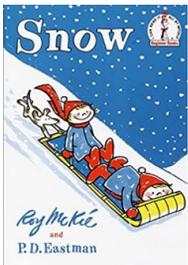
Mouse's first fall (Lauren Thompson)

(11月) 子ネズミにとって初めての秋! きょうだいのMinkaといっしょに外に出かけます。外には落ち葉がいっぱい。子ネズミになった気分で、一緒に落ち葉で遊んでみよう!



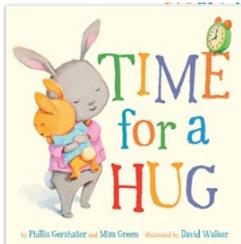
Christmas Cookie Day! (by Tara Knudson)

(12月) クリスマスが来るよ。ママといっしょにクッキーを焼こう。生地を混ぜて、のばして...いろいろな形のクッキーをつくろう。ほら、いい匂いがしてくるよ!



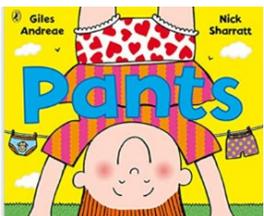
Snow (P.D. Eastman)

(1月) 雪だ! 雪が降ってきたよ! いっしょにあそぼう! 友達2人と犬1匹が、雪の中めいっぱい遊びます。リズムの心地よい文章と、素朴で白・青・赤が鮮やかなイラストが素晴らしい、名作です。



Time for a hug (Phillis Gershator)

(2月) 親子で過ごす何気ない毎日。ご飯を食べて、身支度したら、ハグの時間! いっぱい遊んだ後も、ハグの時間! 一日の中で何回も、ハグを楽しみましょう。



Pants (Nick Sharratt)

(3月) 大きなパンツ、小さなパンツだけでなく、変なパンツがこの本にはいっぱい! 心地よいリズムとカラフルなイラストを親子でゲラゲラ笑いながら楽しみましょう!